

平成27年11月11日

「平成27年度香川大学瀬戸内圏研究センター特別シンポジウム」の開催について

香川大学瀬戸内圏研究センターでは、平成21年3月の設立以来、「瀬戸内圏地域が抱える諸問題の解決に向けて瀬戸内圏研究を推進するとともに、地域の知の総合拠点となること」を目指し活動してきました。我々の研究フィールドである瀬戸内海は、平成25年に瀬戸内法制定40周年、平成26年に瀬戸内海国立公園指定80周年となる記念の節目を迎えました。瀬戸内圏研究センターでも、今年で創立6年が経過し、地域に根ざした大学としての情報発信をするとともに、大学として今一度、身近な瀬戸内海の過去と未来を考える機会を持ちたいと思います。

どなたさまにもご興味をお持ちいただける内容となっております。参加費は無料ですので皆さまの参加をお待ちしております！

1. 日時

平成27年11月20日（金） 10:00～17:00

2. 場所

サンポートホール高松 e-とぴあ・かがわ BBスクエア
(高松市サンポート・高松シンボルタワー タワー棟5階)

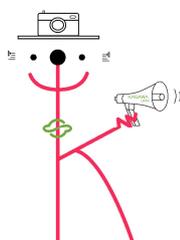
3. 参加者（80名程度を予定）

一般市民、行政関係機関、本学関係者など。

4. 講演内容（講師・演題）（）内は講演予定時刻

- (1). 大原 昌樹 氏（綾川町国民健康保険陶病院長）
～「在宅医療の動向とオリーブナースの役割」～ (10:10-11:00)
- (2). 山本 一伸 氏（さぬき市教育委員会 生涯学習課文化財係）
～「瀬戸内海国立公園の父 小西 和の主な功績
～平成26年度 さぬき市歴史民俗資料館 企画展より～」～ (11:00-11:50)
- (3). 稲田 道彦 氏（香川大学経済学部教授）
～「四国遍路の江戸時代における変化」～ (13:00-13:50)
- (4). 室井 研二 氏（名古屋大学大学院環境学研究科准教授）
～「離島のアートプロジェクトと地域活性化」～ (13:50-14:40)
- (5). 佐野 雅昭 氏（鹿児島大学水産学部教授）
～「瀬戸内海の漁業を支える地場流通と消費
～グローバル社会における地域的『食』のあり方」～ (14:50-15:40)
- (6). 泉川 誉夫 氏（四国新聞社執行役員広告局長）
～「報道の立場から見た瀬戸内海の過去、現在、未来」～ (15:40-16:30)

（司会：本城凡夫（瀬戸内圏研究センターゼネラルマネージャー））



お問い合わせ先

- 香川大学 学術・地域連携戦略室 地域連携推進グループ 川池
- TEL：087-832-1359 FAX：087-832-1319
- メール：tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

日時 平成 27年 **11月20日(金)**
10:00~17:00

会場 **e-とぴあ・かがわ BBスクエア**
(高松市サンポート・高松シンボルタワー タワー棟5階)

平成27年度

香川大学

瀬戸内圏研究センター

特別シンポジウム

瀬戸内法制定40年、瀬戸内海国立公園指定80周年を終えて

～身近な瀬戸内海の過去・現在・未来～

■主催

香川大学瀬戸内圏研究センター

■お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ

TEL:087-832-1359 FAX:087-832-1319

E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学瀬戸内圏研究センターのホームページでもご案内しております

<http://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

参加費無料

平成27年度

香川大学瀬戸内圏研究センター特別シンポジウム

■日時／平成27年11月20日(金) 10:00～17:00

■会場／e-とぴあ・かがわ BBスクエア

(高松市サポート・高松シンボルタワー タワー棟5階)

お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ

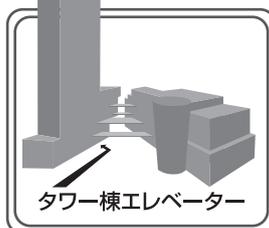
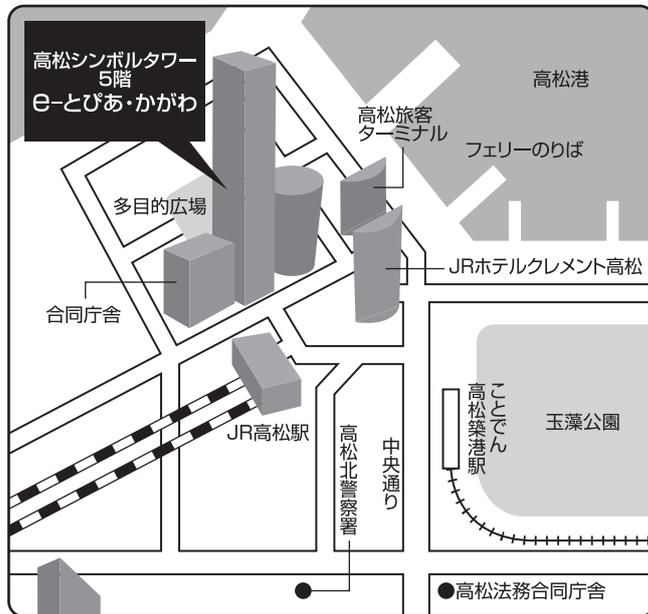
TEL:087-832-1359 FAX:087-832-1319

E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

講演内容

▶大原 昌樹氏	綾川町国民健康保険陶病院長
「在宅医療の動向とオーブンナースの役割」	
▶山本 一伸氏	さぬき市教育委員会 生涯学習課文化財係
「瀬戸内海国立公園の父 小西 和の主な功績 ～平成26年度 さぬき市歴史民俗資料館 企画展より～」	
▶稲田 道彦氏	香川大学経済学部教授
「四国遍路の江戸時代における変化」	
▶室井 研二氏	名古屋大学大学院環境学研究科准教授
「離島のアートプロジェクトと地域活性化」	
▶佐野 雅昭氏	鹿児島大学水産学部教授
「瀬戸内海の漁業を支える地場流通と消費 ～グローバル社会における地域的「食」のあり方」	
▶泉川 誉夫氏	四国新聞社執行役員広告局長
「報道の立場から見た瀬戸内海の過去、現在、未来」	

■司会／本城 凡夫(瀬戸内圏研究センターゼネラルマネージャー)



※タワー棟1階、ヨンデンプラザ斜め前の、シースルーエレベーターで4階までお越しく下さい。降りた正面が入口です。

参加申込書

【当日参加も可能です】

以下の欄に必要な事項をご記入のうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。
ご記入いただく個人情報は、センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させていただきます。

■ FAX:087-832-1319

■ E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			